

## モデル校（大泉中学校）での全員喫食制給食の実施について

### 1. 実施概要

#### (1) 目的

全中学校での全員喫食制給食の円滑な実施に向けて、中学校の給食における環境整備、食育・給食指導などの学校の管理指導体制の構築を行うために、モデル校において実践検証する。

#### (2) 実施校

堺市立大泉中学校

※学校の概要（令和 5 年 4 月 1 日現在）

所在地 堺市北区新金岡町 4 丁 9 番 1 号

生徒数 74 人（1 年生 23 人、2 年生 21 人、3 年生 30 人）

#### (3) 給食調理方式

同敷地内にある小学校給食調理場を活用する自校調理方式

#### (4) 給食実施期間

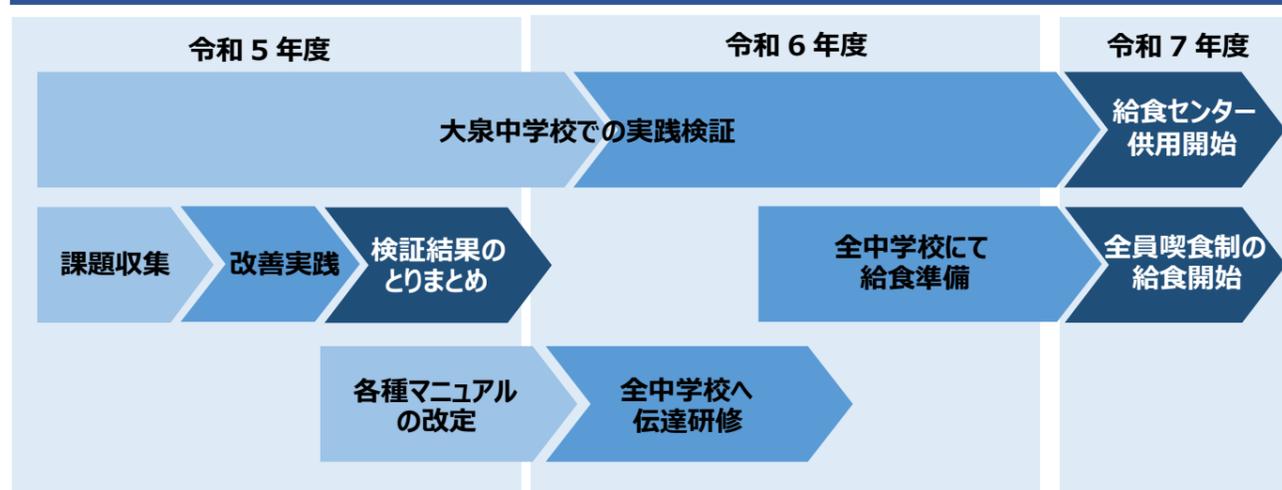
令和 5 年 4 月 13 日～令和 7 年 5 月末日

※令和 7 年度からの全中学校での全員喫食制給食の開始後も、大泉中学校に配送予定の（仮称）堺市立第 1 学校給食センターが稼働するまでは、自校調理方式で給食を提供する。

#### (5) 献立

小学校給食を基本とし、食材の増量や、調理を要しない献立（ヨーグルト、ふりかけ、佃煮等）で、中学生に見合った栄養価を充足させる。

### 2. 検証スケジュール



### 3. 主な検証内容

#### (1) 中学校の給食における環境整備

- 給食時間  
中学校の時刻表に給食時間を設定し、十分な喫食時間を確保できるかを確認する。
- 給食実施日  
中学校の定期テストや行事等の実態に合わせて、当該日での給食実施の可否を検討する。
- 教室環境  
教室の背面にカバン棚を設置し、生徒が教室内で安全で円滑に配膳できるスペースが確保できるかを確認する。また、給食用配膳台を設置し、給食の配膳が安全で円滑に行えるかを確認する。
- 配膳経路  
教室から配膳室までの給食用食缶の運搬経路について、生徒が安全で円滑に給食をとりに行くためのルート設定や工夫点を確認する。
- 配膳室  
配膳室内で生徒の動線が円滑にながれるための、給食コンテナの配置方法を確認する。

#### (2) 給食指導

- 給食当番活動  
給食用食缶を教室まで運搬し、教室で給食を配膳する給食当番の活動内容や人数を確認する。
- 食器・食缶  
全中学校での全員喫食制給食で使用する食器・食缶の運搬のし易さや、中学生の給食の分量が十分に入るものであるかを確認する。
- 給食時間における食に関する指導  
当日の給食の配膳方法や、給食に使用している食材の紹介など食に関する情報について、ICT を活用して情報発信する方法を検討する。

#### (3) 学校の管理指導体制

- 給食実施にかかる校内組織体制  
給食を開始するうえでのルールづくりや役割分担等、中学校においてどのような事を決めていく必要があるのかを確認する。
- 食物アレルギー対応  
食物アレルギーを有する生徒への給食対応までのプロセスや、給食時間に誤配することなく、除去食を提供できる体制づくりを確認する。